【別紙】 実証実験イメージ

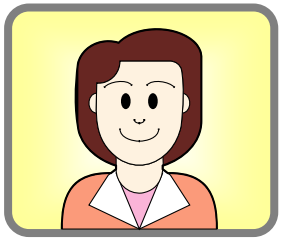
「人と人とのつながり」を広げる見守りサービスの実現に向けて、以下の内容を特徴とする実証実験を行ないます。
（1）テレビ電話を介した安否確認
（2）システムを介して話し相手を見つけることができる高齢者間コミュニティ機能
（3）家庭内のテレビ等、様々な市販機器をそのままテレビ電話として活用

緊急時にも確認可能

（1）テレビ電話を介した安否確認

オペレータ

フレッツフォン



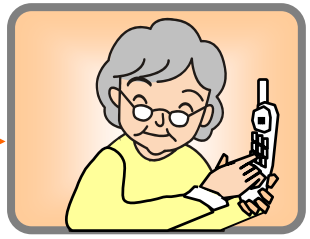
オペレータからの
安否確認

「通話相手候補のレコメンド」により、容易に話し相手を見つけられる

（2）高齢者間コミュニティ機能

高齢者

コミュニティ
形成支援



通話相手選択画面イメージ

高齢者同士で
コミュニケーション

高齢者

フレッツフォン

テレビ

タブレット端末

（3）様々な市販製品をそのままテレビ電話として使用

電話機と身の回りの機器を組み合わせて利用